

UES-40 用フットスイッチ MAJ-1258

【形状・構造及び原理等】

**構造・構成ユニット

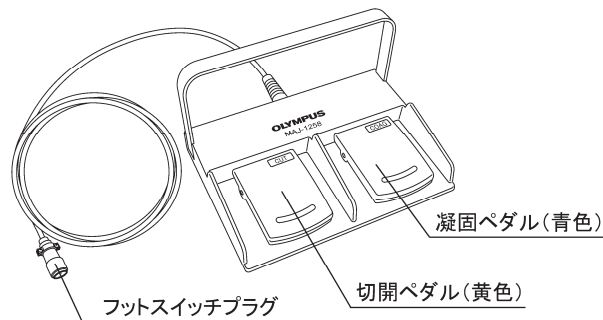
1.構成

本製品は以下のものより構成される。

UES-40 用フットスイッチ MAJ-1258

2.各部の名称

外観図、主要部分の名称



3.仕様

項目	仕様
回路方式	一回路常開接点 ペダルを踏み込んで接点は閉路し、離して開路する。
耐水性	等級 IPX8
大きさ	幅 256×高さ 135×奥行 182mm
質量	2.15kg

作動・動作原理

本品の切開ペダル（または凝固ペダル）を踏むと内部の接点が閉じて、高周波焼灼電源装置が出力する。切開ペダル（または凝固ペダル）を離すと内部の接点が開き、高周波焼灼電源装置の出力が停止する。

**【使用目的又は効果】

使用目的

本品は当社指定の高周波焼灼電源装置に接続し、高周波焼灼電源装置の切開および凝固出力を制御することを目的とする。

**【使用方法等】

1.作動の点検を行う。

2.高周波焼灼電源装置の電源スイッチが OFF になっていることを確認後、フットスイッチプラグを高周波焼灼電源装置に接続する。フットスイッチプラグを高周波焼灼電源装置に接続した後に電源スイッチを ON にする。

3.切開ペダルまたは凝固ペダルを踏んで、生体組織の切開および凝固を行う。

4.使用が終了したら、フットスイッチプラグを高周波焼灼電源装置から取りはずす。

使用方法等に関連する使用上の注意

- 1.本製品を落としたり、強くぶつけたりすると故障するおそれがある。また、コードに無理な曲げ、引っ張り、ねじり、つぶしなどの力を加えないこと。コードが断線し、故障するおそれがある。
- 2.本製品を操作しないときに、高周波焼灼電源装置の出力表示が点灯したり、出力音が鳴る場合には、直ちに使用を中止し、高周波焼灼電源装置の電源スイッチを切ること。
- 3.本製品のペダルを踏んでも高周波焼灼電源装置から出力音が鳴らず、かつ出力表示が点灯しない場合は、同時に使用する製品の『取扱説明書』を参照し、対処すること。
- 4.高周波焼灼電源装置のコードおよび本体と、ほかの医用電子機器のコードおよび本体は、十分に離すこと。また、コードはループ状にしないこと。

【使用上の注意】

**重要な基本的注意

1.一般的事項

- (1)本製品は同時に使用する製品の『取扱説明書』に記載している関連機器との組み合わせで使用する。
- (2)本製品は、防爆構造になっていないため可燃性雰囲気下で本製品を設置して使用しないこと。爆発や火災を起こすおそれがある。

2.使用方法

- (1)本製品を患者および患者が接地された金属部に接触させないこと。
- (2)高周波焼灼電源装置から出力をしないときは、本製品のペダルから足を離すこと。意図せぬ出力が起き、患者が出血、穿孔、やけどのおそれがある。
- (3)本製品のフットスイッチプラグは液体に浸さないこと。液体に浸すと接点の変形や腐食により接触不良を起こし、故障するおそれがある。

**不具合

その他の不具合

- ・機器の破損、作動不良、出力不良

**有害事象

その他の有害事象

- ・出血、穿孔、やけど

**【保管方法及び有効期間等】

保管方法

高温、高湿、水の掛かるところを避け、直射日光の当たらない場所に保管すること。

詳細は、同時に使用する製品の『取扱説明書』の「手入れ」、「保管」を参照すること。

耐用期間

本製品は消耗品（修理不可能）である。『添付文書』や同時に使用する製品の『取扱説明書』に示す使用前点検および定期点検を実施し、点検結果により必要であれば新品と交換すること。

【保守・点検に係る事項】

**使用者による保守点検事項

消毒液による清拭後、必ず洗浄水や消毒用エタノールで湿らせたガーゼでふき取ること。なお、ガス、オートクレーブなどによる滅菌はできない。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

*〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

* お問い合わせ先

* TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

製造元：

白河オリンパス株式会社

〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字狼山 3-1